使う前に

ここから、タブレットを使った学習がはじまります。
ここでは、タブレットを使う前に知っておくべきことや気をつけておくべきことについて学びます。

最初にチェックしてみよう

- □ 私(わたし)は、タブレットを使うと、どんな良いこと・便利なことがあるか知っていると思う
- □ 私(わたし)は、キーボードで文字を入力することができると思う
- □ 私(わたし)は、タブレットを大切に使っていると思う
- □ 私(わたし)は、「どのくらいのリスクがあるかな？」と考えることができていると思う
- □ 私(わたし)は、よりよいパスワードのつくり方を知っていると思う
- □ 私(わたし)は、ゲームやスポーツをしていて「らんぼうな言葉」を使ってしまうことがあると思う

タブレットを使うとできることは

これらはすべてタブレットでできることですが、1人1台端末が配布されると、どのような「良いこと」や「便利なこと」があるでしょうか。
自分が特に「良いことだな」「便利だな」と思うことを、以下から2つ選んでみましょう。

1. 自分や他の人の考えをすぐに共有できる
2. すぐに調べることができる
3. 複数の人と共同で作業することができる
4. 簡単に表現することができる
5. 自分にぴったりの問題を解くことができる
6. すぐに先生に提出することができる
7. 離れていてもチャットで会話ができる
8. 記録しておくことができる

解説へ

1 自分や他の人の考えをすぐに共有できる

2 すぐに調べることができる

3 複数の人と共同で作業することができる

4 簡単に表現することができる

友だちと比べてみよう

5 自分にぴったりの問題を解くことができる

6 すぐに先生に提出することができる

離れていてもチャットで会話ができる

8 記録しておくことができる

スキルのポイント

これまでは、自分の考えや友だちの考えを黒板に書くことで共有することができましたが、タブレットがあれば、すぐに考えを共有することができます。

また、調べたり、記録したり、表現することも、タブレットなら簡単に行うことができます。

こうしたことがすぐに、簡単にできるタブレットですが、こうした良さをもっと活かすためには、みなさんには、**「自分や他者の権利を尊重し、何が正しい情報なのかを判断する力」**を身につけてほしいと思います。

キーボードで入力してみよう

次の４つの文章をキーボードを使って、入力してみましょう。

1. 好(す)きなキャラクターをかく
2. ものおとに気づく
3. スーパーでティッシュペーパーを買う
4. モッツァレラチーズを食べる

解説へ

スキルのポイント

キーボードで入力するスキルは、ぜひ高めておきましょう。

「キャラクター」、「気づく」、「ティッシュペーパー」「モッツァレラチーズ」は、なかなか入力が難しい言葉です。

「キャ」は 「KYA」、「づ」は 「DU」、「ティッシュ」は 「THISSYU」、「ツァ」は、「TSA」または 「TULA」で入力できます。くり返し、練習してみましょう。

la →	ぁ	xa →	ぁ
li →	ぃ	xi →	ぃ
lu →	ぅ	xu →	ぅ
le →	ぇ	xe →	ぇ
lo →	ぉ	xo →	ぉ
ltu →	っ	xtu →	っ

使う前に　情報モラル

タブレットを使う時は

次の5つのトラブルについて、「自分がやってしまいそう」な順に並べてください。

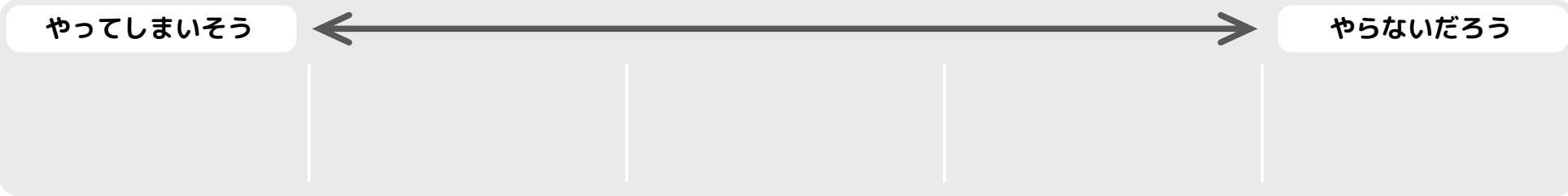
1 授業中にバッテリが切れてしまう

2 落としてこわしてしまう

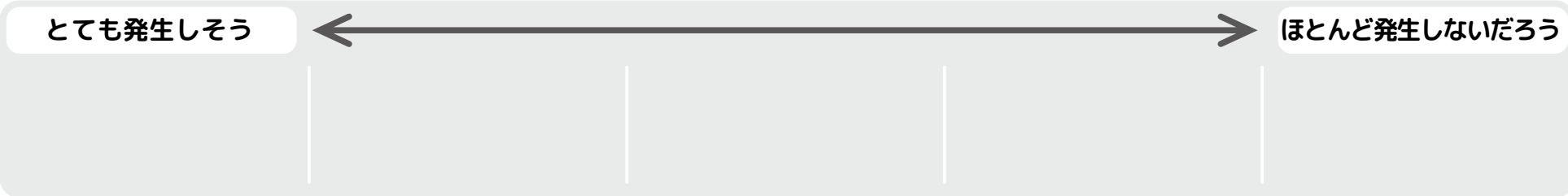
3 学習と関係のないサイトや動画を見てしまう

4 勝手に友だちの写真を撮ってしまう

5 友だちになりすましてチャットに悪口を書いてしまう



次に、「このクラスで発生しそう」な順に並べてください。



解説へ

スキルのポイント

タブレットを使う時に心配なのが、様々なトラブルです。

充電を忘れてバッテリが切れてしまったり、落として画面がわれたりすると、学習に使えなくなります。こうしたトラブルを防ぐために、どのようなことをに気をつければよいかを考えてみましょう。

また、**学校のタブレットは、「学習の目的」で使うために配布されています。学習に関係のないことをしたり、他人を傷つけたりしないよう、自分が注意するとともに、そのようなことをしている人に、「どのように注意すればよいか」を考えてみましょう。**

どのくらいのリスクがあるかな？

次のことは、どのくらいのリスク（危険性）があるでしょうか。
リスク小、リスク中、リスク大にわけてみましょう。

1. 自分のおこづかいをこえて、ゲームに2,000円を課金した
2. スマホを夜おそくまで使って、授業中に少しねてしまった
3. 自分が食べた料理の写真を家族のグループチャットに送った
4. 交通量の多い道路をスマホを見ながら歩いた

リスク小	リスク中	リスク大
生活や命にえいきょうはほとんどない	生活や命に少しえいきょうがある	生活や命に大きなえいきょうがある

解説へ

解答例

リスク小
生活や命にえいきょうはほとんどない

3 自分が食べた料理の写真を家族のグループチャットに送った

リスク中
生活や命に少しえいきょうがある

1 自分のおこづかいをこえて、ゲームに2,000円を課金した

2 スマホを夜おそくまで使って、授業中に少しねてしまった

リスク大
生活や命に大きなえいきょうがある

4 交通量の多い道路をスマホを見ながら歩いた

スキルのポイント

スマホやタブレットを使うことで、たくさんのメリットもありますが、リスク（危険性）もあります。こうしたリスクを考えるときは、すべてのことを同じレベルのリスクととらえるのではなく、リスク小、リスク中、リスク大とわけて考えてみることが大切です。

絶対にさけなければならない「リスク大」には、どのような行動があるかを考えてみましょう。

パスワードのつくり方

次の4つのパスワードを「問題はあまりない」「注意が必要」に分けてください。

1 GbYPv2A

2 yCZigxZYWb8 FxLjLepBDFsnJ

3 yamada

4 1214

問題はあまりない A	B 注意が必要

解説へ

正解

A 問題はあまりない

1 GbYPv2A

B 注意が必要

2 yCZigxZYWb8 FxLjLepBDFsnJ

3 yamada

4 1214

スキルのポイント

これから、いろいろなところでパスワードを使ってログインすることがあります。

いつも使うパスワードはとても大切なものなので、他の人に教えたり、簡単に推測されたりすることがないように管理する必要があります。

パスワードは、大文字や小文字、数字などを組み合わせるとより安全になります。あまりに短すぎるものや名前、誕生日など推測されやすいものは注意が必要です。また、あまりに長すぎると、忘れてしまうこともあるから注意が必要です。

らんぼうな言葉を使ってしまう時は

あなたがゲームやスポーツをしていて、「らんぼうな言葉」を使ってしまう場面を考えてみましょう。
どんな時に、どんな言葉を使ってしまうでしょうか。

どんな時？

1. 負けそうなとき
2. 負けたとき
3. ミスしたとき
4. こうげきされたとき
5. むずかしいとき
6. あおられたとき
7. こうげきするとき
8. 回線がおそいとき
9. うまくいかなかったとき

どんな言葉？

解説へ

1 負けそうなとき

2 負けたとき

3 ミスしたとき

4 こうげきされたとき

友だちと比(くら)べてみよう

6 あおられたとき

7 こうげきするとき

8 回線がおそいとき

9 うまくいかなかったとき

スキルのポイント

負けそうなときやうまくいかなかったときなど、ついついらんぼうな言葉を使ってしまいがちです。しかし、一緒に遊んでいる人がそれを聞くと、いやな気持ちになることもあります。

そんなときは、らんぼうな言葉を別(べつ)の言葉にいいかえてあなたの気持ちを表現(ひょうげん)してみましょう。どんな言葉なら相手をいやな気持ちにしないで表現(ひょうげん)できるでしょうか。

使う前に

まとめ

よき使い手になるために

タブレットは、使おうと思えば、学習にも遊びにも使えてしまいます。
「なぜ、タブレットが配布されているのか」、その理由を考えながら、タブレットを有効に使っていきましょう。

チェックしてみよう

- □ 私は、タブレットを使うと、どのような良いこと・便利なことがあるかを説明することができる
- □ 私は、キーボードで文字を入力することができる
- □ 私は、タブレットを大切に使うために行動できている
- □ 私は、「どのくらいのリスクがあるかな？」と考えることができる
- □ 私は、よりよいパスワードのつくり方を説明することができる
- □ 私は、ゲームやスポーツで「らんぼうな言葉」を使わないように工夫することができる

使う前に

これからの社会では

これまでのパスワードは、「文字」や「数字」が中心でしたが、これからの社会では、「顔」「声」「指」などで認証し、パスワードを覚えたり、意識したりしない社会になっていくと言われています。

大切な情報を守るために、企業でも様々な認証方法を研究しています。

考えてみよう①

今後、 体のどの部分が認証方法として使えるようになるだろうか？

考えてみよう②

もし、 その認証方法が使われるようになったら、 どんな問題が起きるだろうか？